

令和7年コウナゴ曳網調査結果 (第2報)

令和7年2月7日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

令和7年2月5日

2 調査海域

いわき海域

36-55N 線上 140-55.5E(水深 24m)、140-57.5E(水深 33m)
141-00E(水深 63m)、141-02.5E(水深 95m)
141-05E(水深 122m)、141-07.5E(水深 132m)
141-10E(水深 141m)、141-12.5E(水深 147m)

3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い 335 μ m)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 5 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

12.8 $^{\circ}$ C~16.0 $^{\circ}$ C

(2)コウナゴ採捕数(図 1)

コウナゴは採捕されませんでした。

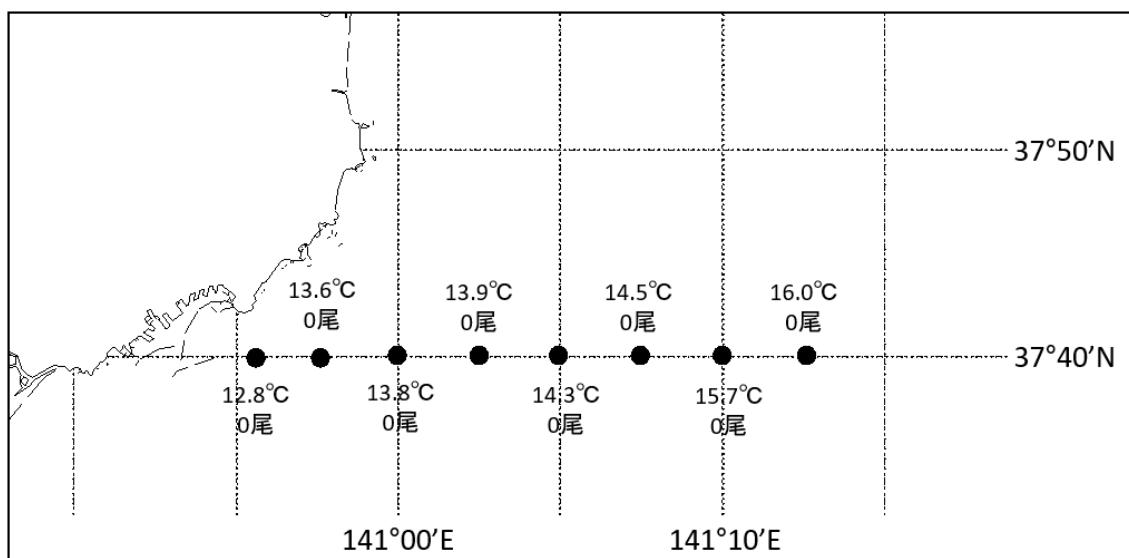


図1 コウナゴ採捕数

(3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は平成25年以降、極めて少ない状況が続いています(図2)。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

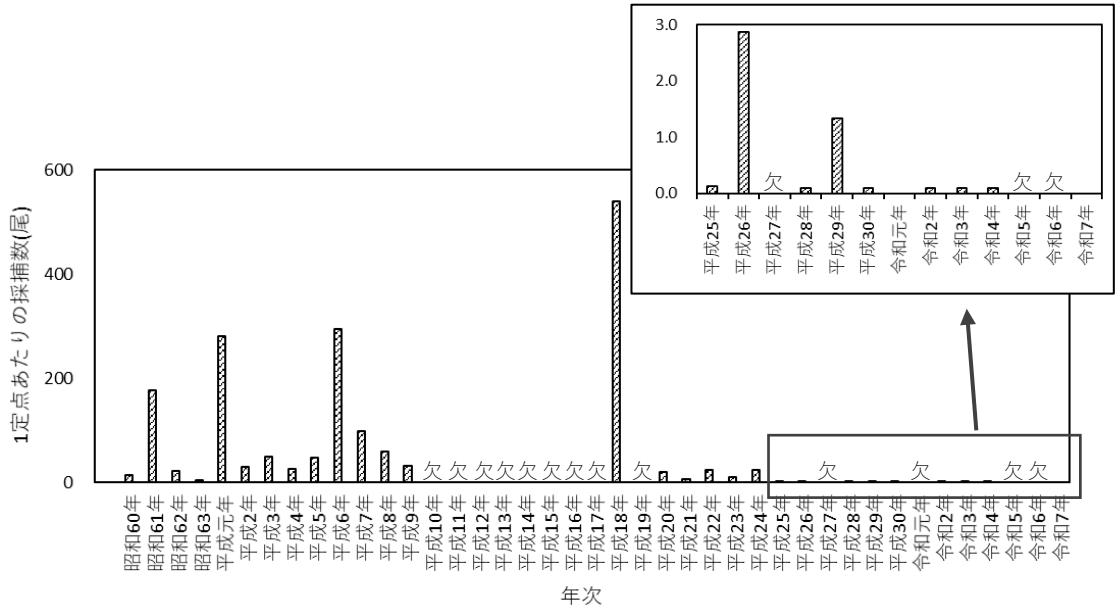


図2 いわき海域における1定点あたりの採捕数(1~2月平均)

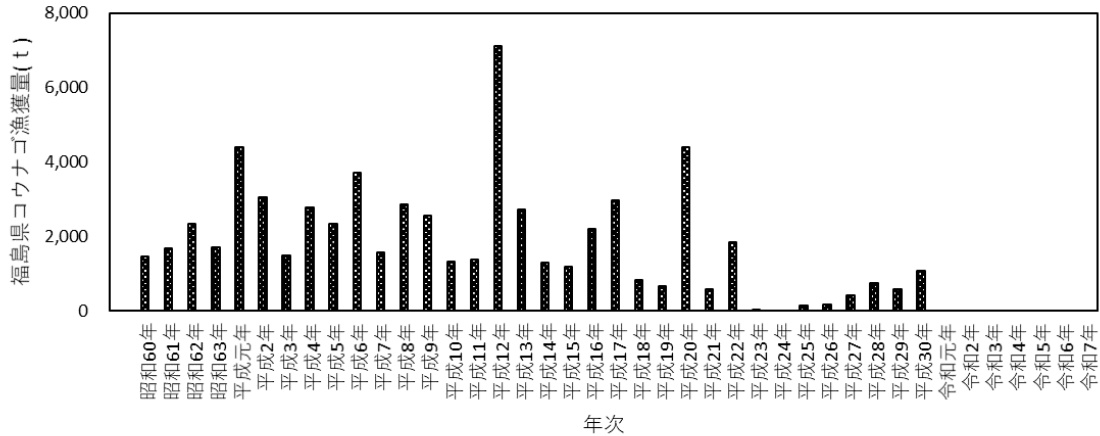


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量